

2023年度 地域包括支援センター社会福祉士 実務研修

高齢者の経済支援研修会 開催要項

1. 研修の狙い

近年、少子高齢化の進行や未婚者の増加等の人口動態の変化により、身寄りの（少）ない方や生活に困窮している方、支援を拒否される方等々が散見されるようになりました。各相談機関には様々な課題が持ち込まれ、支援者の抱える課題は複雑化・多様化して「支援困難事例」になりがちです。

本会では、実際の事例報告や情報・意見交換を通じ、相談機関の現状や（地域）課題について共有・考察した上で言語（可視）化し、高齢者の経済的な支援に関する支援者の資質向上を図る事を目的に本研修会を開催致します。

2. 開催期日・場所

- 2023年11月11日（土）12時50分～16時30分（受付は12時30分～）
- Zoomによる遠隔聴講

3. 主催 公益社団法人 大分県社会福祉士会 （地域包括支援委員会）

4. 定員・対象

- 50名程度 ※定員を超えた場合、本会会員を優先させていただきます。
- 包括職員（生活支援コーディネーターや認知症地域支援推進員を含む）、行政職員、社会福祉協議会職員、障害者相談支援専門員、生活困窮者自立支援相談員（コミュニティソーシャルワーカーを含む）、介護支援専門員、介護保険等事業所職員等々の「地域包括ケア」に携わる皆様

5. 受講費（資料代含む）

※非会員とは、社会福祉士で当会に未入会の方です。社会福祉士以外の他資格の方は一般となります。

- 会員・一般； 1,000円
- 非会員； 2,000円

6. プログラム

時 間	内 容 ・ 講 師
12:30~	受け付け
12:50	オリエンテーション、開会挨拶（地域包括支援委員会 担当理事）
13:00 ~13:50	講義「生活困窮者自立支援事業について」 講 師：西畠 公貴氏（福祉保健部 福祉保健企画課 地域福祉班 主事）
13:50~14:00	< 休憩 >
14:00 ~16:30	事例検討、グループ討議（意見・情報交換）、纏めの講義 事例報告「成年後見センター（社協）との連携について」 報告者：東 亮太氏（臼杵市市民後見センター） 講 師：梶原 貴久（地域包括支援委員会 担当理事） 佐渡 志保（地域包括支援委員会 委員） 谷口 仁美（地域包括支援委員会 委員） 兵頭 和浩（地域包括支援委員会 委員長） 閉会挨拶、アンケート入力

※プログラムは予定です。時間・内容は変更する事があります。

7. 申し込み方法（締切日：11月1日）

○ 大分県社会福祉士会ホームページの電子申請システムにてお申し込み下さい。

→ <http://oita-csw.or.jp/apply/>

※入力した氏名や生年月日が受講証に転記されますので、ご注意ください！

○ 申し込み受付期間：10月10日（火）～ 11月1日（水）

※11月9日(木)までにZoom参加のURLとパスワードをメールにて送付致します。メールが届かない場合は下記のお問い合わせ先までご連絡下さい。

8. 研修種別・単位数

○ 全てのプログラムを当会規定の遅刻や早退無く聴講された方には、受講証を発行します。全てのプログラムを修了する事で、「生涯研修制度独自の研修5時間」となります。

<お問い合わせ・お申し込み先>

公社) 大分県社会福祉士会 事務局

〒870-0907 大分県大分市大津町2丁目1番地41号 大分県総合社会福祉会館2階

電話・FAX:097-576-7071 E-mail:oita-jacsw@axel.ocn.ne.jp

【注】研修当日は、上記事務局に電話をして下さい！